



■はじめに

令和5年度分のぎふ清流GAPの評価申請期限は12月末までとなっています。今年度の評価を希望される方は、早めに申請手続きをお願いします。

ぎふ清流GAPの実践等に関する相談は、各農林事務所農業普及課もしくは各JAの営農担当窓口までお問い合わせください。

また、評価申請書類の受付は、各農林事務所農業振興課で行っています。

なお、きのこ類の相談、申請書類の受付は、各農林事務所林業課で行っています。

GAP実践の相談 ……農林事務所農業普及課、各JA 営農担当窓口
申請書類の受付 ……農林事務所農業振興課
きのこ類の相談、受付 ……農林事務所林業課

■トピックス

令和2年11月からスタートした「ぎふ清流GAP評価制度」は3年が経過し、GAP農産物の種類も徐々に増えてきました。

10月には、「GAP農産物の商談会」や「岐阜県農業フェスティバル」でのPRが行われ、多くの方にぎふ清流GAPの取組を知っていただくことができました。

農業フェスティバルでは、清流GAPの認証5農場が出店し、大変賑わっていました。来場者からは、「いつもこのマークの商品を買っている」、「初めて聞いたけど、いい取組だね」等といった様々な感想が寄せられました。



写真1:GAP 農産物商談会



写真2:県農業フェスティバル

■GAPでの重要な視点(人権保護)

- 人を雇うときは、労働条件を書面で明示していますか？
- また、定期的に労働環境や労働条件などについて話し合う場を設けていますか？
- 全ての作業者がやりがいをもって、気持ちよく働ける環境を整えることも GAP の大切な取組の1つです。
- 家族間においても一人一人の役割や責任を明確にし、不平や不満がないか、改善点などについて話し合ってみましょう。例えば、「家族経営協定※」を締結するのも一つの方法です。じっくり話し合うことで思いがけない発見があるかもしれません。

※家族経営協定とは

経営方針や家族一人一人の役割分担・就業条件(労働報酬、労働時間、休日、研修、福利厚生、家事、介護、子育て等々)について、家族みんなで話し合っ取り決めます。

取り決めた内容を文書化し、立会人の下で協定書を結びます。

協定書に書いたことを家族みんなで行い、必要に応じて内容の見直しも行います。

清流家の約束ごと～家族経営協定書～

<スローガン>
やりがいと笑顔あふれる農場経営を目指す。

第1条 役割分担

①栽培に関すること ●●、②農業簿記に関すること ■■
③直売に関すること □□、④家事、育児に関すること △△

第2条 労働報酬

報酬については、家族の話し合いにより定める。

報酬は、毎月、月末に現金で支払う。

●● 月××円、■■ 月××円、□□ 月××円、△△ 月××円

第3条 労働条件

労働時間は、原則1日8時間とする。

休日は、原則週1回(日曜日)、作業の状況により変更できる。

第4条 ……

協定書のイメージ

<事例紹介>

日付	参加者	検討点・意見	改善内容
H31 3.19		トラクターやホイールローダに乗る際や脚立作業時の安全のためヘルメットを整備する。またその際は必ず着用する。	ヘルメットを1人1個整備
R1 7.20		昨年熱中症対策として空調服を3着備品購入したが足りないののでさらに購入して欲しい。	2着購入
R1 9.5		選果作業場の天井石こうボードがはげがけている→修繕が必要	11月下旬に〇〇に依頼した。 →2月上旬修理完了



作業者の健康や安全、作業環境などに関する意見交換を行い、その内容や改善事項を記録している事例です。

労働時間を適切に記録、管理するため、タイムカードを設置している事例です。

■「ぎふ清流GAP評価制度」に関する情報

Webサイト 検索 ぎふ清流GAP (岐阜県公式ホームページ)

制度の概要(要領・要綱の閲覧)、申請様式等のダウンロード、認証農場の紹介

■「ぎふ清流GAP通信」に関するお問い合わせ

(一社)岐阜県農畜産公社 ぎふ清流GAP推進センター

電話:058-216-1566 FAX:058-216-1567 E-Mail:gifu-gap@gifu-notiku.com

